

ボラまち

10

JAN 2022



中央区ボランティア・市民活動センターだより



幸せ空間親子でシネマ @迎賓館 TOKIWA



当日は大雪の中、たくさんのご家族にお越しいただきました。今年も新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部ボランティアセンターの学生さんたちが、ボランティア活動を通して運営のサポートをしてくれました。

新潟青陵大学 臨床心理学科 1年 片岡沙良

私は、今回のボランティアの中で Kid's ボランティアと一緒に受付を担当しました。明るく笑顔でお出迎えし、ペアの子と協力して、スムーズな受け渡しが行えたときにやりがいを感じることができました。ボランティアを通じて、この事業に関わる全ての方と“幸せ空間”を共有できただけでなく、参加者の親子が帰り際、受付をした時よりも明るい顔で帰っていく姿を見て“幸せ空間”を提供するお手伝いできたのだと嬉しく思いました。



ボランティアきっかけづくり講座

ヒューマンライブラリー

白杖を使う松永秀夫さんの物語



パラリンピックや視覚障がい者をテーマにしたドラマ等の影響もあってか、10代学生から70代まで多世代の参加がありました。“話し手を本に見立てて物語を話す”というヒューマンライブラリーを参考に、旭日双光賞を受賞した松永秀夫氏をお迎えし、発病から障害を受入れ踏み出す一歩、出会いや経験、これからの活動等をお話しいただきました。また、町で見かけた視覚障がい者への声かけ、誘導の基本などについて、池田弘子氏から教わりました。「実際にお話を聞くことや実技を通して、何に困っているか、悩んでいるか等を聞くことができた講座でとても良かった。」等の感想をいただき、障がい者をはじめとした社会的マイノリティな立場にある人に対する偏見を減らし、お互いに理解を深める良い機会となりました。



いつ降るかわからないけど、いざとなると困ります

❄️ 除雪ボランティア募集



積雪によって、一人暮らしの高齢者や障がい者等がふだんのくらしに困ったとき、家の周りや玄関先の除雪を行うボランティアを募集しています。ぜひ、身近なたすけあいに力を貸してください。
※屋根の雪下ろしや機械による除雪は行いません
除雪ボランティアにご登録いただける方は、二次元コードからご希望のボランティアの項目の[除雪]にチェックをいれて、ボランティア登録をお願いします。



子ども学習会の

❁ 大学生サポーター募集



内 容：子どもたちに学ぶ楽しさや、学習意欲を引き出すお手伝い
対 象：小学校高学年・中学生の子どもたち
活動日：土・日 am (3時間程度)
※活動を希望の方には、事前オリエンテーションを対面で実施します
問合せ：新潟市中央区社会福祉協議会
tel. 025-210-8720

みほ 身歩's アカデミー 秘密の隠れテク



性別も年齢も関係ない！誰でも印象がアップする身だしなみのポイントをご紹介します。
【協力】出張メイク身歩さん



Vol5. 心も体もほっこり♡毎日のシャンプータイムを肩から上の“ほぐし時間”に

1年で1番冷え込むこの時期、年末年始の慌ただしさも重なり、お疲れモードの方も多いのではないのでしょうか。全身つながる皮膚の一部である頭皮は、重力で日々下に引っ張られてしまうのでこりやすく、頭皮の固さや肩こりの原因にもなります。

カチカチに固まった頭皮には、おうちヘッドスパがおすすめです。毎日のシャンプーの時に頭皮を揉みほぐすと、血流が良くなり首や肩のこりの解消、肌の透明感までアップする効果があります。シャンプーの語源は、ヒンズー語で「マッサージ」という意味。全体的に頭皮を動かしてあげるだけでも、血流がかなり良くなりますよ。

おうち時間のリフレッシュにもなる方法なので、ぜひお試しください。





おむすび🍱えんむすびプロジェクト

新潟大学には、第1のホームである学部・学科を越えて、地域にあるA～Vまでの第2のホームで“新たなふるさと創り”の活動に取り組む「ダブルホーム」という仕組みがあります。

中央区万代にあるNホームには、「多くの人が買い物等に利用し長年愛されている万代地域を、他の目的でも盛り上げたい！」という思いを持った学生たちが集まり、万代地域の活性化とダブルホーム全体の広報、他のホームとのハブ役を担っています。

そんなNホームの学生たちとフリーアナウンサーで料理研究家の佐藤智香子さん、万代地域で情報発信の中枢を担うピア Bandai の藤本暁史さんを、中央区ボランティア・市民活動センターがご縁をつなぎ、学生たちが考えた新たなプロジェクトが動き始めました。

その名も「おむすび・えんむすびプロジェクト」。佐藤智香子さんとピア Bandai に共通する“食”をテーマに、各ホームが地域の方に取材しながら活動地域の食材を活かしたおむすびのレシピを考え、全ホームのおむすびを集めたおむすびパンフレットを作成する企画です。愛着のある第2のホームの新たな魅力を発信するべく、11月17日には佐藤智香子さんからおむすびレシピを考えるために必要な知識や、取材のコツを教わるおむすびワークショップを開催し、40名が参加しました。パンフレットの完成はR4.2月を予定しており、学内やピア Bandai での配布を考えています。また次年度以降、ピア Bandai でのおむすびの販売を目指して、楽しい企画を続々検討中です。

中央区ボランティア・市民活動センターも、おむすび・えんむすびプロジェクトを引き続き応援していきます。



新潟大学
ホームページ



新潟大学
Instagram



ダブルホーム
Facebook



佐藤智香子さん
Instagram



中央区社協
ホームページ



寄付からうまれる 心のつながり

新潟県立がんセンター新潟病院に
ニット帽をお届けしました



ここ2年ほど、冬の時期に手編みのニット帽をご寄付いただいています。様々な色やデザインで編まれ、一つ一つに素材の表示をつけてくださっており、どんな人でも使うことができるような心遣いが感じられます。作る人と使う人の思いが通じるきっかけになるような作品でした。

お預かりした帽子は、今年もがんセンター新潟病院にお届けしました。必要な患者さんに配られるそうです。またひとつ、温かい気持ちのやりとりが生まれました。

▶ 昨年の寄付の様子



ボランティア行事用保険 振込み手数料に関するお知らせ

令和4年1月17日(月)より、
ゆうちょ銀行の手数料の改定により、ゆうちょ銀行の
通帳もしくはキャッシュカードを使用しての振込時以外
は、新たに振込人別に手数料が発生することとなります。

ゆうちょ銀行口座がある場合

ゆうちょ銀行口座とボランティア行事用保険払込票を用いて
全社協のゆうちょ銀行口座に保険料をお振込みいただく
ことにより、これまでと同様に手数料が発生しません。

ゆうちょ銀行口座がない場合

手数料110円が別途かかります。

中央区ボランティア・市民活動センター

〒951-8062

新潟市中央区西堀前通6番町909 Co-C.G.ビル3階

Tel: 025-210-8730 Fax: 025-210-8722

Mail: va-chuouku@syakyo-niigatacity.or.jp

※お車で越えの際は、市営西堀地下駐車場をご利用ください。駐車券をお渡しします。

【開所時間】 月曜日～金曜日 8:30～17:15 (土・日・祝、年末年始を除く)

ボラまち設置協力店の
みなさま
いつもありがとうございます



- * パロンハヤカワ
- * 布 本店
- * 古町通6番町商店街振興組合
- * はあとふる薬局 古町フル店
- * なじらね沼垂しんこや
- * 西堀ローサ
- * よろっとローサ
- * milba 沼垂テラス
- * みなとのマルシェピア Bandai
- * DEKKY401